作成日：2026年８月７日（第１版）

当院で腹部の超音波検査を受けた患者さんへ

量子科学技術研究開発機構では、超音波検査により脂肪肝の早期かつ正確な診断を行うための研究を行っています。

この研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先：窓口」へご照会ください。

もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続き等を希望される場合にはお申し出ください。

［研究課題名］　超音波を用いた三種の肝脂肪量定量評価法; Controlled Attenuation Parameter (CAP), Attenuation Index (ATI)及び Ultrasound Derived Fat Fraction (UDFF）の妥当性の検討

［実施期間］　研究機関の長の許可日～2029年３月31日

［研究機関］　量子科学技術研究開発機構

［研究責任者］ QST病院　医療技術部　岸本理和

［研究の目的］ 超音波を用いた定量的肝脂肪量評価値である減衰係数CAP, ATIと、それに後方散乱を加えた値であるUDFFの妥当性を、MRIで得られる脂肪定量を評価基準として比較検討します。

［研究の方法・データの利用方法］

●対象となる方々

2026年3月25日～2027年12月31日に上腹部の超音波検査を受け、同時期にMRI検査および血液検査を受けた方

●利用する情報及び利用方法

診療で得られた超音波検査のデータと、その前後2週間に得られたMRI画像データおよび同時期の血液検査データを情報取扱いの安全管理された電子システムにより集計し、解析に用います。この研究のために新たな質問や検査を行うことはありません。

［個人情報の取り扱い］

上記のデータはお名前や住所などの直接個人を特定できる情報を削除したうえで研究に用います。年齢や性別などの医学的には重要だが個人の特定につながらない情報は研究データの一部として取り扱います。研究の成果は外部に公開する予定ですが、この時、個人の特定につながる情報は一切含まれません（個人情報保護法及び研究機関の個人情報保護に関する規則等に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。）

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、対象となる上記の検査を2026年9月30日までに受けた方は2027年3月31日までに、2026年10月1日以降に受けた方は検査後6か月以内に下記窓口にお申し出くださるようお願い致します。上記期限を過ぎた後もいつでもお申し出いただけますが、解析に使用して個人を特定できる情報と切り離されてしまった情報は取り除けないことがあります。その場合も、個人を特定できる情報が表に出ることはありません。また、データの使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。

作成日：2026年８月７日（第１版）

［問い合わせ先：窓口］
千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
QST病院　医療技術部　岸本　理和　電話：043-206-3360（平日9：00～17：00）